

2026年1月20日

各位

近江鉄道株式会社

～滋賀県×西武ホールディングス 包括的連携協定締結1周年記念～
「52席の至福」滋賀県コラボ運行＆特設物産ブースでトップセールス
持続可能な観光を目指し、地域振興・滋賀県への誘客促進に寄与します

滋賀県と西武グループは2024年8月に締結した包括的連携協定の締結1周年を記念し、首都圏の方々に滋賀県の魅力を一層感じていただく機会として、「西武 旅するレストラン 『52席の至福』」において、滋賀県出身シェフの監修による滋賀県食材を使用した特別コラボ運行を1月10日（土）より開始しております。

1月18日（日）、滋賀県 三日月大造知事と株式会社西武ホールディングス 代表取締役社長 兼 COO 西山隆一郎、近江鉄道株式会社 代表取締役社長 藤井高明、西武鉄道株式会社 池袋駅管区長 金子幸一は、池袋駅地下1階に設置された滋賀県物産ブースの前で、池袋駅を訪れたお客様に滋賀県をPRしたチラシを配布し、滋賀県の魅力を発信しました。物産ブースでは、陳列された赤こんにゃくや鯖寿司などの滋賀県特産品が販売され、多くのお客様まで賑わいました。その後、物産ブースでのトップセールスを終えた三日月知事と西山社長らは、「西武 旅するレストラン 『52席の至福』」に乗車し、特別コラボ運行の視察を行いました。なお、滋賀県物産会は、2月7日（土）・8日（日）、3月7日（土）・8日（日）に西武新宿駅構内にて開催予定です。

首都圏一極集中が進む中、地方都市においては交流人口・関係人口の拡大がますます重要になっています。西武グループが掲げる「地域・社会の発展、環境の保全に貢献し、安全で快適なサービスを提供する」という“グループ理念”的もと、地域社会の一員としての責務を果たすとともに、協定締結1周年を契機にこれまでの取り組みをより深化させ、持続可能な観光の実現に貢献してまいります。



<滋賀県特設物産ブースの様子>



<「52席の至福」前でのフォトセッションの様子>

(車両側より)

西武鉄道株式会社 池袋駅管区長 金子 幸一
近江鉄道株式会社 代表取締役社長 藤井 高明
滋賀県 知事 三日月 大造

株式会社西武ホールディングス 代表取締役社長 兼 COO 西山 隆一郎
「La gueule de bois」オーナーシェフ 布山 純志